

女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」

令和5年度活動実績

プロジェクト協力企業等 (敬称略)

民間企業 9社
県関係 1機関

(株)秋田銀行 (社福)秋田県民生協会 損害保険ジャパン(株)秋田支店

東北電力(株)秋田支店 東北電力ネットワーク(株)秋田電力センター

東日本電信電話(株)秋田支店 東日本旅客鉄道(株)秋田支社

(株)プレステージ・インターナショナル (株)北都銀行 秋田県警察本部

ワークショップ参加企業（50音順・敬称略）

計：26社

秋田いなふく米菓(株) 秋田海陸(株) (株)秋田キャッスルホテル (株)秋田魁新報社
秋田中央交通(株) 秋田ファイブワン工業(株) アルフレッサファインケミカル(株)
イオン東北(株) (福) 羽後町保育会 (福) 雄勝なごみ会
北日本コンピューターサービス(株) (株)協同企画 小玉醸造(株) (株)五洋電子
(株)清水組 (福) 水交会 (株)菅与組 (医) 正和会 (株)タニタ秋田
第一生命保険(株) 東京海上日動火災保険(株) (株)東北フジクラ
(福) 花輪ふくし会 (福) 比内ふくし会 (福) 平鹿悠真会 むつみ造園土木(株)

ワークショップ参加大学・高校（50音順・敬称略）

大学： 3校
高校： 14校

◆大学

秋田大学

秋田県立大学

国際教養大学

◆高校

秋田高校

秋田北高校

秋田工業高校

秋田商業高校

秋田北鷹高校

秋田南高校

大館鳳鳴高校

大曲高校

角館高校

金足農業高校

能代松陽高校

本荘高校

横手高校

湯沢翔北高校

「ラウンドテーブル」これまでの活動実績

回数	年度	開催日	講演会	ワークショップ
第1回	R3	R4. 1. 24	株式会社サニーサイドアップグループ 代表取締役 次原 悦子 氏 「多様性の時代 自分を信じて挑戦してみよう」	① あなたの職場で輝いている(活躍している)女性はいますか ② あなたの理想の働き方は何ですか
第2回		R4. 3. 13	東京電力エナジーパートナー株式会社 監査役 佐藤 梨江子 氏 「経験から学んだ『私らしいリーダーシップの在り方』とは」	① 私の思い描くリーダー像 ② 私らしい働き方(何を大切にして働きたいか)
第3回	R4	R4. 5. 19	信子フォーラムジャパン 代表 佐々江 信子 氏 「Speak Up! 怖じない力」	理想像に向けたアプローチ法
第4回		R4. 8. 29	一般社団法人日本経済団体連合会 統括主幹 国際イメージコンサルティング・オフィス『CATCHY』代表 大山 みこ 氏 「自分らしく、カラフルに生きる。～個性の時代におけるイメージアップ戦略～」	「なりたい自分」をつくり上げるために取り組んでいること
第5回		R4. 12. 21	株式会社CLホールディングス取締役 株式会社LegalOn Technologies事業開発責任者 安田 幸代 氏 「私たちが活躍する未来にむけて」	・自身のキャリアプランを描く(社会人・大学生) ・10年後のわたし(高校生)
第6回		R5. 2. 27	東洋大学 学長 矢口 悦子 氏 「未来を拓くダイバーシティ」	—
第7回	R5	R5. 6. 2	SOMPOジャパンクレジット株式会社 代表取締役社長 野間 和子 氏 「DE&Iで一步未来に踏み出そう!」	「自分を知って、相手を知ろう!」
第8回		R5. 9. 4	—	ゲストスピーカーによる講演 秋田魁新報社 石塚 陽子 氏 グループディスカッション 「理想や経験談」
第9回		R5. 11. 13	第一生命保険株式会社 人事部長 井口 早苗 氏 「自分らしいキャリアを考える」	「今後のキャリアについて考える」
第10回		R6. 2. 2	—	ゲストスピーカーによる講演 秋田県理事 丹治 純子 グループディスカッション 「今後・将来に向けての取組」

令和5年度第1回ラウンドテーブル

講演会

講師 SOMPOクレジット株式会社 代表取締役社長 野間 和子 氏
演題 「DE&Iで一步未来に踏み出そう！！」
参加者 会場 190名 オンライン 336名

ワークショップ テーマ 『自分を知って、相手を知ろう！』

社会人・大学生グループ

- 自社(自学)の女性活躍の取組
- 他社(他学)の女性活躍の取組を聞いて自身が悩んでいること、周りに聞いてみたいこと

高校生グループ

- 将来秋田で働きたいですか(その理由は?)
- 将来やりたいこと
- それに向けて頑張っていることや取り組んでいること
- 他の方の話聞いて、将来に向けての悩みや周り聞きたいこと

吹きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業
女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」講演会

DE&Iで一步未来に踏み出そう！！

講師 SOMPOクレジット株式会社
代表取締役社長 野間 和子 氏



◆プロフィール
熊本県熊本市出身。
1979年、田安田火災熊本支店に一般職として入社。社員2名で営業所を立ち上げるなど損害保険の営業事務に従事、その後田山DNAひまわり生命に転出、女性初の営業担当者となる。
福岡に転勤後、2005年グローバル職に転換し、損保ジャパン本社販売営業部およびコンプライアンス部を経験。2010年ひまわり生命熊本支社長、2013年ひまわり生命お客さまサービス部長を経て、2015年損保ジャパン日本興亜人事部特命部長、2016年執行役員熊本支店長就任、女性で初めて営業部支店長となる。2021年より、SOMPOクレジット代表取締役社長に就任し、現在に至る。
趣味は、ウォーキング、書道、大型バイク（1800cc）、中山道巡り、飲む・食べる。

日時 令和5年6月2日(金)
13:00~14:30 (12:30開場)

会場 秋田県庁第二庁舎 8階 大会議室 (秋田市山王三丁目1-1)
※公共交通機関や本庁舎駐車場の利用にご協力ください。

参加方法 ①会場(定員：先着120名) ※定員は変更となる場合があります。
②オンライン参加 ※通信料は参加者負担となります。

申込方法 令和5年5月29日(月)までに、QRコードまたは県公式サイトからお申し込みください。
秋田県公式サイト「葉の国あきたネット」
URL : <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/72853>
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

◆「DE&I (ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)」とは…?
DE&Iとは、企業理念や教育理念などに多様性・公平性・包括性を取り入れて公平な機会のもと、多様な人材が互いに尊重しあい、力を発揮できる環境を実現するという概念のこと。

問い合わせ 女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」事務局
(秋田県次世代・女性活躍支援課内) ☎018-860-1555



令和5年度第2回ラウンドテーブル

ゲストスピーカーによる講話

「想像力を働かせよう」 秋田魁新報社 石塚 陽子

グループディスカッション

『理想や経験談』



社会人・大学生グループ

- **あこがれの女性**
 - ・ 自身の働き方や今後のキャリアに関する理想
- **わたしの仕事の失敗談・成功談**
 - ・ 失敗を解決した方法やそこから学んだこと
 - ・ 自身が実践している仕事の好事例

高校生グループ

- **あこがれの女性**
- **自分の成長を感じた失敗談・成功談**

令和5年度第3回ラウンドテーブル

講演会

講師 第一生命保険株式会社 人事部長 井口 早苗 氏
演題 「自分らしいキャリアを考える」
参加者 会場 125名 オンライン 191名

ワークショップ テーマ 『今後のキャリアを考える』

社会人・大学生グループ

- 今職場で自分が求められていること(またその悩み)
- これまでの経験から職場で今後活かしたいこと
- スキルアップのために取り組んでいること、意識していること

高校生グループ

- 思い描く将来像
- 将来を思い描く時に大切にしているもの、価値観
- 将来のために今から取り組んでいること、意識していること

咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業

どなたでも
参加可能！

～女性の活躍推進プロジェクト～「ラウンドテーブル」講演会

自分らしいキャリアを考える

講師 第一生命保険株式会社 人事部長 井口 早苗 氏

◆ プロフィール

1993年 第一生命保険相互会社入社。
入社以来、リーテイル部門にて、営業職員チャネル支援に従事。
販売支援システム開発、活動プロセス管理をはじめ、お客さま向け
販売資料、販売プロモーション担当を経て、全社のマーケティング
企画担当として、お客さまとの接点強化策の立案・実行を行った。
2019年より、ダイバーシティ&インクルージョン推進室長として、
女性活躍推進を中心に、職場風土変革に着手。
2021年4月より現職に至る。



日時 令和5年11月13日(月) 13:00～14:30 (12:30開場)

会場 秋田県庁第二庁舎 8階「大会議室」(秋田市山王三丁目1-1)
※公共交通機関や本庁舎駐車場のご利用にご協力ください。

参加方法 ①会場(定員:先着120名) ※定員は変更となる場合があります。
②オンライン ※通信料は参加者負担となります。

申込方法 令和5年11月7日(火)までにQRコードまたは
県公式サイト『美の国あきたネット』からお申込みください。

URL: <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/76553>
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

手続通りあり
オンライン視聴可



問い合わせ先

女性の活躍推進プロジェクト「ラウンドテーブル」事務局
(秋田県次世代・女性活躍支援課内)
☎ 018-860-1555 E-mail persons@pref.akita.lg.jp

令和5年度第4回ラウンドテーブル

ゲストスピーカーによる講話

「自分の人生を後悔しない選択」 秋田県理事 丹治 純子

グループディスカッション

『今後・将来に向けての取組』



社会人・大学生グループ

「今後のキャリアに向けて挑戦したいこと」

- 自身の5年後、10年後はどうなっている？
(どうなっていたい?)
- 理想のキャリアプランを叶えるうえで障害になるものは?
- 理想のキャリアプランを叶えるために、72時間以内に実践すること

高校生グループ

「将来を見据え、“今”挑戦したいこと」

- 将来のキャリアアップを見据え、就職先を選ぶ際に注ぎたいこと
- 10年後の自分の理想の働き方とそれを叶えるために足りないと思うもの
- 10年後の人生をより豊かにするために、高校生のうちに挑戦したいこと

「ラウンドテーブル」の成果 ～ 女性のキャリア形成を後押し ～

働き続けること・キャリアアップへのモチベーションアップ

- ✓ **キャリアアップに対する意識が回数を重ねる毎に上昇**
- ✓ **同世代の女性の悩みや思いに触れたことで自身のキャリアに対する思いに変化**
- ✓ **自身の働き方やキャリアに対するビジョンの明確化**

(参加者の意見)

- ・ 今後のキャリアについて、悩んでいるのは自分だけではないことを知れて安心した
- ・ 様々な立場の方の意見を聞くことができ、今後築くキャリアは色々な選択肢があると思えた
- ・ 管理職になって働きやすい環境に変えていけばよいという意見に共感した。管理職になると残業等で私生活が犠牲になるイメージがありましたが、自分や周りの働く環境のために管理職になるのも良いかもしれないと考えるようになった。
- ・ 「既に管理職に就いている方の悩み」を聞くことができ、立場が変わった時の視点を想像することができました。 など

女性同士のネットワークの構築

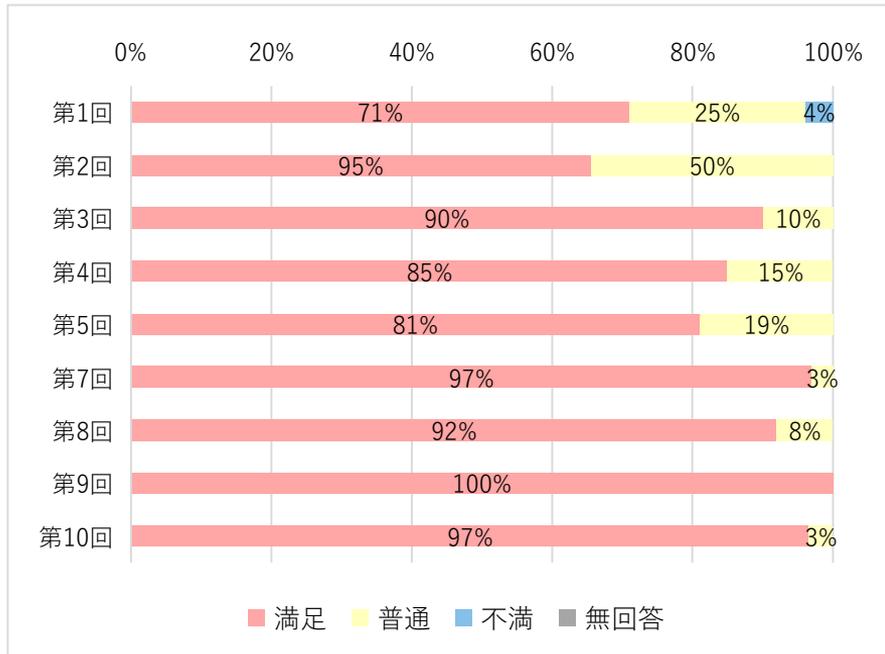
- ✓ **業種や企業の枠を超えた交流**

(参加者の意見)

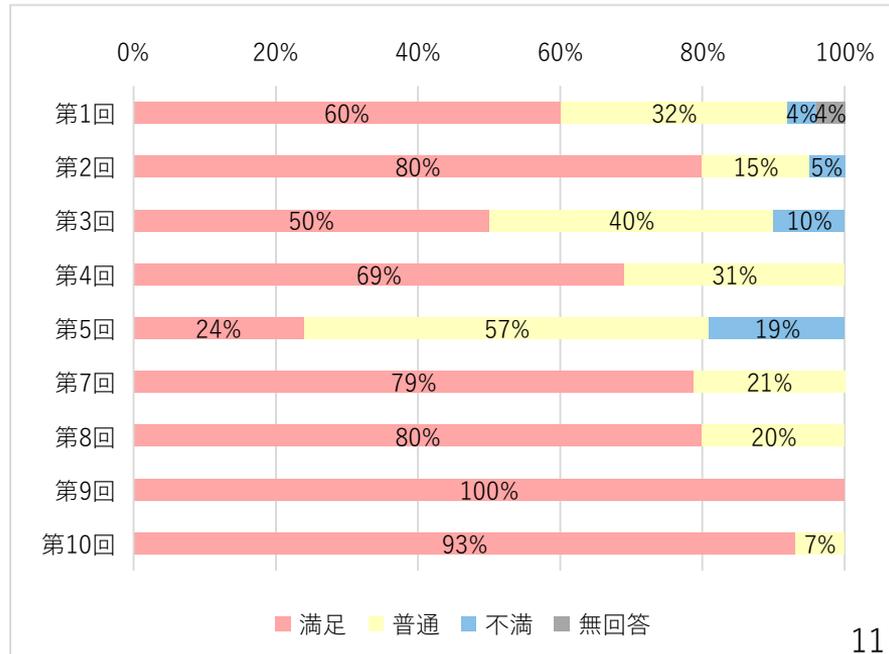
- ・ 対面で開催したことで連絡先を交換したり、プライベートな悩みを相談したりと交流を深めることができた
- ・ ラウンドテーブルが、職場でもなく、プライベートでもなく、細かなことを気にせず考えを話す機会になっているのかなと感じた など

アンケート結果(ラウンドテーブルへの満足度)

Q 講演会（ゲストスピーカーによる講話）に参加していかがですか？

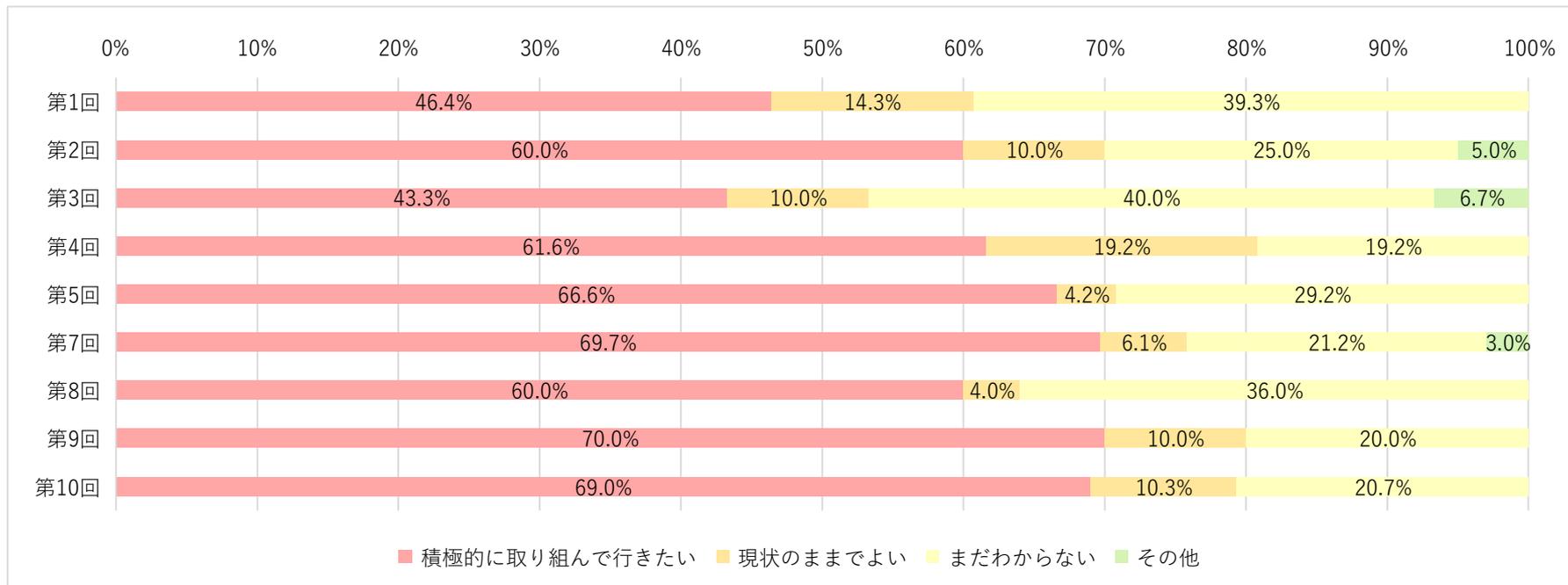


Q ワークショップ（グループディスカッション）に参加していかがですか？



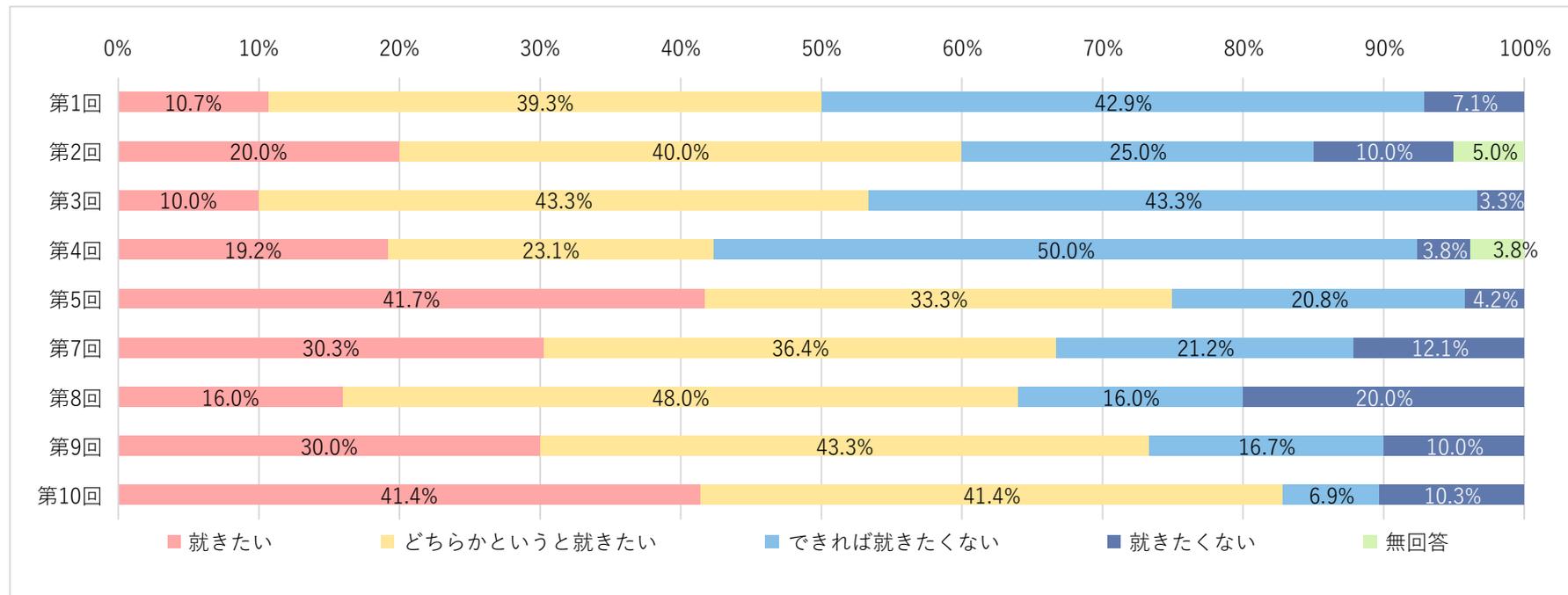
アンケート結果(キャリアアップに対する意識の変化)

Q ラウンドテーブルに参加し、ご自身のキャリアアップについてどう思われますか。



アンケート結果(キャリアアップに対する意識の変化)

Q 今後、管理職に就きたいと思えますか。



参加者の声 <講演会>

項目	参加した方からの意見
第1回講演会 (R5.6.2)	大学でジェンダーや女性活躍について学問として学んでいたのですが、実際に会社に勤めている女性の活躍について話を聞いた経験がなかったため、生の現場の声を聞くことができ非常に良かったです。(20代・女性)
	若い頃の苦労した話や、成長できたときのきっかけなど具体的なお話が聞けてとても参考になりました。(30代・女性)
	自分自身が体験できない貴重な体験を広聴することができ今後の業務のモチベーションに生かすことができそうです。(40代・女性)
	女性の方でありながら色々な経験をされ、力強い前向きなお話をお聞きすることができモチベーションのUPに繋がりました。(50代・女性)
	いきなりキャリアアップについて考えるのは難しいけれど、お話中の「見えない徳を積む」はすぐにできそうなので、実践していきたいと思います。(20代・女性)
	パーパスという言葉に恥ずかしながら初めて知ったので、自分も真似して書いてみようと思いました。また、モチベーショングラフも参考になりました。「若いうちにしびれるような経験を」という言葉を受け、私もしびれるような仕事をしようと思います。(30代・女性)
	講師の方のキャリアに対する考え方などは、今後の自身の働き方をイメージする上で大変参考になりました。性別によらず、バイタリティー溢れる方の話を聴講できることはモチベーションアップにつながりました。(30代・男性)
	女性だけではなく、男性にとっても興味深い内容(会社員としての考え方)でした。(50代・男性)
	環境や職種などの様々な違いを、実体験に基づいた内容で聞かせていただく機会はなかなか無かったため、今後の自身の業務運営等の参考になりました。(50代・男性)
講師の方の仕事への向き合い方、精神的な強さ、上司に恵まれていた事等、その方の特性があるかと思いますが、全体的に受講者への強いメッセージがありました。(70代・女性)	

参加者の声 <講演会>

項目	参加した方からの意見
第2回講演会 (R5.11.13)	女性の多い職場環境で、女性活躍を進めている現状を知ることができました。結婚、出産、子育て、介護といった、様々なライフステージにおいて、仕事への向き合い方は変わっていくことを自分自身も実感していたので、活躍の機会について何度も聞いて確認することは女性だけに限らず必要に感じました。(30代・女性)
	女性管理職としてご活躍されるまでの過程における経験談が、女性に限らず男性にも当てはまる内容でしたし、自分の胸に手を当てて考えてみると問いかけられている気がして「気づき」を与えてくださったこと、今後個人・企業・県が突き付けられている課題に積極的に取り組んでいく姿勢・意識改革が必要であると改めて考える機会を与えてくださったことに非常に満足しています。(40代・男性)
	女性活躍については、職場環境だけでなく女性自身の意識改革が必要だと言われていますが、その意識改革をどのように行っていたのか講演いただき勉強になりました。(20代・男性)
	「変わりたくない」もキャリア選択のひとつであるという言葉が印象に残りました。今の仕事を極めるというのもひとつの選択肢だとわかり、改めて自分の進みたい道について考えてみようと思いました。(30代・女性)
	男性の育児休業取得の必要性を再認識できた。(60代・男性)
	子育てをしながらの経験など共感できることが多く、参考になりました。また、他社でのキャリア形成や働きやすい環境への取り組みも参考になりました。管理職になる道だけでなく専門性を高める道など選択肢が多いのがとても魅力的でした。(30代・女性)
	「ポストが人をつくる」という考え方に共感しました。一人一人が納得して働いて成長できるよう、登用制度をつくるだけでなく、改良し続けている点も素晴らしいと思いました。また、両立できなくてもよい、全部こなすのは無理だからライフステージに合わせて挑戦すればよい、という考え方も共感しました。その時の気持ちや状況に合わせて仕事も家事も選んでいけば良いのだと、気楽に考えられるようになりました。(20代・女性)
	自分が働いている会社以外の企業でどのような取り組みをしているか詳しく知ることで、自分の会社の足りない部分、充実している部分を改めて知ることができた。女性活躍についてどのように推移してきたかについてとても分かりやすかった。(30代・女性)

参加者の声 <ワークショップ 第1回～第4回>

項目	参加した方からの意見
キャリアアップ	<p>仕事について、キャリアアップは求めていますでしたが、キャリアアップすることがこれからの人たちのためになることを実感し、やってみようかなという気持ちになりました。</p> <p>女性活躍というのは、女性のキャリアアップだけではないということを感じました。それぞれがベストと感じるワークライフバランスで働き続けられる環境を作ることが大切だと感じました。</p> <p>“仕事と私生活を両立させたい”、“管理職は残業が多いため目指すことを迷う”といった意見が多く、皆同じように悩んでいることを知って安心しました。管理職になって自分の手で働きやすい環境に変えていけばよいという意見があり、前向きな考え方を知ることができてよかった。</p> <p>管理職になって働きやすい環境に変えていけばよいという意見に共感しました。管理職になると残業等で私生活が犠牲になるイメージがありましたが、自分や周りの働く環境のために管理職になるのも良いかもしれないと考えるようになった。</p> <p>若手・中堅・管理職という様々な立場の方の意見が聞けたことで、若手の自分にとっては、今後築くキャリアは色々なステップと選択肢があると思えました。</p> <p>「既に管理職に就いている方の悩み」を聞くことができ、立場が変わった時の視点を想像することができました。</p> <p>今後のキャリアについて、グループのみなさんも悩んでいて、悩んでいるのは自分だけではないんだと思えました。</p> <p>「自分のキャリアを考える」うえで参考になりました。また、今後自分が管理職になったらどう働きたいかというビジョンがより鮮明になりました。</p> <p>自分がわからないことは勉強など努力が必要だとは思いますが、様々な方の話を聞いて、その分野に得意な人に頼る・周りにサポートを仰ぐことも大事なことに気づかされました。</p> <p>管理職に就くことについて、今は否定的な気持ちではありますがこの気持ちも大切にしたいし、いつか就いてみたいと思う日が来たら、その時は自ら手を挙げてみようと思いました。</p>

参加者の声 <ワークショップ 第1回～第4回>

項目	参加した方からの意見
ネットワークの構築	他企業の同世代の女性と話し合う機会はほとんどないので、同じ悩みや意見を抱えている方がいて自分だけではないんだと思うと少し安心した。
	他の業種の方々の取り組みを知れた事や、社内では話しにくい内容の意見交換があり、収穫があったと感じました。様々な職種が集まり、それぞれの企業で抱えている課題、悩みを共有してお互いアドバイスしあえたのが良かったです。
	初めて会った大人の方と話をするという機会は今まであまりなかったのでとても新鮮でした。実際に働いている人の声を聞かないとわからない現状があるということに気づくことができました。
	ワークショップの中で「会社の人にも言ってないんですけど…」と、資格を取るために頑張ろうと思っているというお話をしてくださった方がいました。ラウンドテーブルが、会社関係でもなく、プライベートな関係でもなく、細かなことを気にせずに考えを話せる機会になっているのかなと思いました。
	普段関わる機会のない人たちとの輪が広がったような気がした。
	職種や現在の立場は違えど、キャリアプランを叶えるうえで障害など、皆同じような悩みを抱えていることに気が付きました。同じ課題について話し合いをすることで、自分だけじゃないと、何か同志がいるような気持ちになり、頑張っていこうという勇気が湧いてきます。言葉で吐き出すだけでも気持ちに変化が出てきます。ほかの方の意見を伺うことで、何かのヒントにもなることも参加してみて感じました。
	自分の昇格への気持ちを少し整理することが出来ました。 また、企業のつながりが出来ることで新たに取り組めることが出来るかもしれないと感じました。
	対面形式でのワークショップおよび交流会は大変良かったです。特に、交流会は大変盛り上がりで、ラウンドテーブルのグループLINEまで立ち上がったので、対面だとできることの幅が違うことを肌で感じる事ができました。
	対面で開催したことで、連絡先を交換したり、プライベートな悩みを相談したりと交流を深めることができました。
第1期生からは、“今後もOGとの交流を継続していただき、次回は参加したい”との意見がありましたので、ご検討のほどよろしくお願ひします。	

参加者の声 <ワークショップ 第1回～第4回>

項目	参加した方からの意見
仕事と家庭の両立	<p>仕事と家庭の両立が大変なことについて話だけを聞くと「そうなりたくない」と若い人には思われてしまうのかもしれないと感じました。両立しながら生き生きと女性が働ける環境がもっと整備されて欲しいと感じましたし、私も両立の大変さだけでなくやりがいを次世代に伝えていきたいと思いました。</p> <p>「仕事と家庭の両立は必ずできるわけではない。今自分が大切だと思うことを優先してもいい。」という言葉聞いてかなり気持ちが楽になりました。色々なキャリアの選択肢があることも知ることができ、参考になりました。</p> <p>私も子育て中で、今まさに悩みながら働いており、育児や仕事のバランスでずっと悩みながら仕事を続けているという話を聞いて勇気付けられました。家族や職場とコミュニケーションを取りながら問題を解決しているということを知り、コミュニケーションの重要性を改めて感じました。</p> <p>実際に育児と仕事の両立に直面しながらキャリアを積んでいる方の話を聞くことは、まだ子供を持たない身としてはとて貴重な体験になりました。</p> <p>子育てしながら働く人が困っていることや、困難を乗り越えるためのアドバイスやコツ、普段感じている愚痴等を共有し合っ、互いにガス抜きができたように感じました。</p>
モチベーション向上	<p>年齢・業種がバラバラな皆さんと普段の働き方や悩み等を本音で話せたことが嬉しかったです。</p> <p>グループディスカッションでは、職種・年齢問わずさまざまなメンバーがそろっていたので、いろいろな立場でものごとを見つめることができました。</p> <p>困難や責任を持つことは面倒なことであると思っていましたが、講演を聞いて、自分の成長につながるのだと理解できました。</p> <p>講話の中で、仕事を辞めたいと思うほど大変だったが、そこまでして働いたのは、「自立したい」と「自分で決めた道だから」という言葉が特に印象に残り、こういった考えを持って自分自身も頑張っていこうと思いました。</p>

参加者の声 <ワークショップ 第1回～第4回>

項目	参加した方からの意見
女性活躍の取組	なかなか知ることのできない他社の取り組みを知り、とても参考になりました。自社の取り組みがいかに遅れているかを痛感したので、今後、社内で提案していきなと思いました。
	他の業種の方々との会話の中でも共通点が多く見つかって、相談し合う貴重な場となりました。産休育休に関しての人手不足の対策など、早速自社に持ち帰って対策を参考にさせていただきました。
	自分とは、職種が違う企業でも、育成に難儀しているという事がわかりました。
	研修参加は、複数回にわたりますが、研修を受け、自分自身が満足しただけで終わってしまい、自社に何も持ち帰っていないという事に気づきました。何か1つささいな事でも、女性職員のキャリアアップへの意識向上、その為の環境整備につながる行動を起こしたいと思いました。
	今後の女性活躍の取組みの中で、子育て支援や育児休暇などで職場環境の整備が行われている一方、支える側の耐力不足についても考えていかなくてはいけないのではないかと気づきました。個々に置かれている状況も環境も違います。女性だけではなく、皆で互いに協力し助け合いながら支えあっていく社会づくりが必要なのでは？と感じました。

「ラウンドテーブル」参加企業のご紹介

県では、女性活躍の推進に向けた理解促進・意識啓発を目的として、「積極的な管理職登用」や「男性の育児休業取得の推進」など、女性活躍に関するが優れている県内企業の好事例を動画で発信しています。

ラウンドテーブルに参加した企業の方々へのインタビュー内容や取組の様子なども紹介しています。

株式会社北都銀行

－ プロジェクトチームスタッフ －



株式会社協同企画

－ ワークショップメンバー －



むつみ造園土木株式会社

－ ワークショップメンバー －



プロジェクトチームスタッフのみなさんの感想

スタッフのみなさんから

始まった当初は何も分からない状態で戸惑いもありましたが、ユニットのみなさんと協力したことで1年間乗り越えることができたと感じています。このプロジェクトに参加して、色々な女性の思いを聞くことができ、その思いを自分の中で受け入れて自分の意見もみなさんに伝えることで、考える力や話す力を身につけることができたのではないかと思います。また、女性活躍の課題を自分事として考えることができたのも成果であると感じています。

ラウンドテーブルに参加して社外のみなさんと関わったことが一番良かったと感じています。自分の会社の中だけで過ごしてきた自分にとって、講演会やワークショップで様々な業種、職種の方の意見交換できたことは、様々な考え方があることを学ぶ場であり、自分の背中を押してくれるきっかけになったと感じています。何よりプロジェクトを進めるにあたっては、ユニットのみなさんたちと何度もやりとりをして知恵を出し合って進めていくことができたことは、参加者みなさんの成長につながったと感じています。これをきっかけに、社内でも活躍したいと思っている女性を見つけて、後の世代につなげていける人になりたいと感じています。

女性同士のコミュニティを作れたことが一番大きいと感じています。色々な女性のみなさんと意見交換できたことで、職種や環境が違うことによる考えの違いも感じるようになりました。また、立場が違っても同じ悩みを持っているということを知れたのはすごく救いにもなりました。新たなコミュニティができて誰かとつながっているということの大きさをラウンドテーブルを通じて感じることができました。コミュニティの一つとして今後もつながっていけたらなと思っています。

ユニットリーダーとしての役目をいただいて、みなさんに助けていただきながら進めてこれたことに本当に感謝しています。去年まで講演会は参加していましたが、実際にスタッフとして運営する立場、初めてグループディスカッションに参加する立場に変わって、少し見え方が変わったと感じています。特にグループディスカッションで色々な職種の方と話しをする機会ができて、自分にとっての気づきとなりましたし、情報提供者としてお話を聞くことができたのも、講演会とは違う良さがあり良い経験をさせてもらったと感じています。自分の会社の他のメンバーにもこうした経験を積んでほしいなと感じています。

新しい業務が始まったタイミングであり、プライベートでも大変な時期と重なっていましたが、ファンリテーション研修など普段職場ではできないことを経験でき、最初の頃よりも成長できたのではないかと感じています。何よりも秋田で働く女性のみなさんにつながりができたことが自分自身の一番の収穫です。今後もみなさんにつながっていきたいと思っています。

様々な職種の方、立場の方と話をすることができて、本当に良い経験ができたと思っています。みなさんとネットワークづくりができたことが一番の財産になりました。これまであまり自分のキャリアを考えてこなかったのが、ラウンドテーブルを通して今後のキャリアを考えるきっかけになり、少しずつ前向きにキャリアアップに向けて考えていければと思っています。

プロジェクトチームスタッフのみなさんの感想

スタッフのみなさんから

講演会やワークショップを重ねるごとに、秋田の女性のみなさんは違う環境でそれぞれの立場で頑張っているということを感じて元気をもらいましたし、参加者の方からも元気をもらっているという声をいただけたことがすごく良かったなと感じています。ワークショップの形は同じでも毎回発見があったり、色んな役割を経験したことで自分自身の成長につながったところもあったと思います。普段なかなか関わることの出来ない方々と交流できたことは財産になりました。

私自身が一番の感想としては、“楽しかった”です。これまで家族や友人、職場といった狭いコミュニティでしか話をしてこなかったので、様々な立場の女性の働き方を知ることができて自分の働き方を見直すきっかけにもなりました。今までは、このまま働けばいいかな・という気持ちでしたが、やりたいことを見つけてキャリアアップしてもいいかなという少し前向きな考え方に変わりました。自分の仕事は事務仕事でほとんど外に出る機会が無く、色々な方と話をしたり人前で話をしたりする経験はこれまであまり無かったのですごく刺激になりました。これができたのは、スタッフのみなさんに助けていただいたおかげだと思っていますので、すごく感謝しています。

業務では、これまで職場の内部の方との交流しかなかったので、他業種の方々と関わること自体が初めてでした。また、ワークショップに参加して何かを討論することも初めてだったので、最初はとても緊張していましたが、研修への参加やみなさんの支えで無事に終わることができました。ユニット毎の作業などを通じて非常に刺激を受けました。今年度と一緒にできたみなさんとのつながりを大切にしていきたいと思っています。